JFA 第 23 回全日本女子フットサル選手権大会新潟県大会　実施要項

１．名　称　　JFA 第 23 回全日本女子フットサル選手権大会 新潟県大会
２．主　催　　一般社団法人新潟県サッカー協会
３．主　管　　一般社団法人新潟県サッカー協会フットサル委員会
４．協　賛　　調整中
５．協　力　　新潟県フットサル連盟
６．日　程　　2026 年 12 月 19 日(土)、20(日)　新潟市潟東体育館
７．参加資格

(1)フットサルチームの場合

① 公益財団法人日本サッカー協会(以下「JFA」とする)に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブチーム内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 1 種」チームは、「フットサル 2 種」「フットサル 3 種」とし、「フットサル 1 種」年代の選手は適用対象外となる。**「フットサル 2 種」チームは、「フットサル 3 種」のみとし、「フットサル 2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。**(ここでの「加盟登録」は JFA への登録を意味しフットサル連盟への加盟ではない)

② 第 1 項のチームに所属する 2014 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

③ 第 1 項に定めるチームには 20 歳以上の代表者がおり、チームに関わる全ての責任を負うこと。

④ 第 1 項に定めるチームには 1 チームあたり 3 名までの外国籍選手の登録を認める。

(2)サッカーチームの場合

① JFA に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「２種」「女子」チームは、同一クラブチーム内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「３種」年代のみとし、「２種」年代およびそれ以上の選手は適用対象外となる。(ここでの「加盟登録」は JFA への登録を意味しフットサル連盟への加盟ではない)

② 第 1 項のチームに所属する 2014 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

③ 第 1 項に定めるチームには 20 歳以上の代表者がおり、チームに関わる全ての責任を負うこと。

④ 第 1 項に定めるチームには 1 チームあたり 3 名までの外国籍選手の登録を認める。

(3)JFA 第 23 回全日本女子フットサル選手権大会都道府県大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4)選手は、JFA 第 23 回全日本女子フットサル選手権大会において複数のチームで参加できない。

(5)県大会優勝チームは北信越大会に出場し、更に北信越大会優勝の場合には全国大会への出場の権利と義務を有する。従って、参加チームはこれらの大会に参加が可能であること。

(6)第 1 項のチームには JFA 公認フットサル審判員が 1 名以上おり、この審判員が帯同審判員として割り当てられた試合の審判ができること。

(7)本大会に参加出来るチームは、〆切期日までに参加申し込みを行い大会実行委員会より参加を承認されたチームとする。また、参加が承認されたチームが大会参加を辞退することはできない。

８．参加チームとその数

参加チーム数の上限は設定しないが、著しく大会運営が困難と判断された場合には、制限を設け抽選により参加チームを決定する。抽選となった場合、新潟県フットサル連盟加盟チーム、準加盟チームが優先的に大

会に参加できるものとする。

９．大会形式

参加チーム数により、リーグ戦形式もしくはノックアウト方式とする。

(1) リーグ戦における順位決定方法

グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引き分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

1) 当該チーム内の対戦成績
2) 当該チーム内の得失点差
3) 当該チーム内の総得点数
4) グループ内での総得失点差
5) グループ内での総得点数
6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
(ア)警告 1 回　1 ポイント
(イ)警告 2 回よる退場　1 回 3 ポイント
(ウ)退場 1 回　3 ポイント
(エ)警告 1 回に続く退場 1 回　4 ポイント
7) 抽選

(2) ノックアウト方式おける順位決定方法

正規の時間内で同点であった場合は、以下の順序により決定する。

1) 準々決勝、準決勝及び 3 位決定戦　すぐにペナルティキック(PK)方式により勝敗を決定する。
2) 決勝　10 分間(前後半各 5 分間)の延長戦を行い、決しない場合はペナルティキック(PK)方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

１０．競技規則

特に定められた項目以外は大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

１１．競技会規定

以下の項目については、JFA の規定を定める。

(1) ピッチ　　原則として、40m×20mとするが、使用する体育館に合わせた大きさとする。
(2) ボール　　試合球：フットサル 4 号ボール
(3) 競技者の数　　ピッチ上の競技者の数：5 名　　交代要員の数：9 名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内
(4) チーム役員の数　　5 名以内(選手・役員エントリーの際に役員として記載された 6 名から)
(5) 競技者の用具

1) ユニフォーム：

(ア)JFA のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
(イ)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングのそれぞれに関して、フィールドプレーヤーの正副、ゴールキーパーの正副全てが別の色であること)
(ウ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
(エ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
(オ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付

けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ)選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォームに臨時に背番号を貼り付けて使用する場合(貼り番)、ユニフォームと同じ色の布地に背番号と同じ色で番号を示したものを、試合中にはがれたり、縫い目の間に指が入って危険であったりということがないように縫い付けたもののみ使用を認める。

(キ)ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。JFA の HP にある、ユニフォーム規定を参照のこと。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク)ユニフォームの下に着用するアンダーシャツはユニフォームのシャツの袖の主たる色と同色のもの、スパッツおよびタイツはユニフォームのショーツまたは裾の部分の主たる色と同色のもののみ着用を認める。アンダーシャツ、スパッツおよびタイツはそれぞれのチーム内で色合いを統一すること。

(ケ)その他のユニフォームに関する事項については、JFA ユニフォーム規程に則る。

2) 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、靴底は接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ用のみ使用可能とする。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。（スパイクシューズは使用できない）

3) ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

30 分（各 15 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 7 分間とする（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の不成立

試合が一方のチームの責に帰すべき事由によって開催不能または中止と成った場合には、その事由のあるチームは 0 対 5、またはその時点での点が 5 点以上であればそのスコアで敗戦したものとする。当該チームの処分については大会実行委員会にて決定する。

１２．懲　罰

(1) JFA 第 23 回全日本女子フットサル選手権大会都道府県大会、地域大会および全国大会は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、北信越大会の試合にて順次消化する。北信越大会進出チーム以外では本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会実行委員会が決定する。決定の最終的な責任は(一社)新潟県サッカー協会フットサル委員会が負うものとする。

１３．参加申込

(1)参加申込は、期日までに全チームが済ませること。

(2)選手の JFA 登録は選手・役員エントリーまでに完了し、エントリー用紙に登録番号を記載して送付すること。

(4)1 チームあたり選手 20 名、役員 6 名を上限とする。

(5)参加希望チームは、所定の選手・役員エントリー票に必要事項を入力の上、下記大会事務局宛に、E-Mail でデータ送信すること。

全日本女子フットサル選手権新潟県大会　大会事務局　　谷澤　麻子

E-Mail:tani8rui6@outlook.jp

緊急時:090-5527-2500

(7) 選手・役員エントリー〆切日　2026 年 12 月 5 日(土)　21：00 必着

JFA 登録選手情報出力も合わせてデータ送付すること。

(7)前項の選手・役員エントリー〆切日以降の申込内容の変更は認めない。

１４．電子選手証

各チームの登録選手は、JFA 発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの、一覧表も可)を、試合会場に持参し、最初の試合前に当日の大会本部に提出すること。JFA 選手登録が確認できない場合(写真が登録されていない場合も含む)は、試合に出場できない。

１５．組み合わせ　　実行委員会で予め決定する。

１６．参 加 料　　20,000 円　大会当日の代表者会議にて徴収する。

※参加チーム数、大会日程によっては変更の可能性があります。

１７．表　彰

(1)優勝、準優勝には賞状を授与し、優勝チームは大会優勝カップを 1 年間保持し、翌年の大会会場へ持参するものとする。

(2)優勝チームには県代表として、2027 年 1 月 9 日(土)、10 日(日)に加賀市スポーツセンター(石川県)で予定されている北信越大会への出場資格を与える。北信越大会優勝チームは全日本大会に出場する。

１８．代表者会議

大会当日に会場本部席にて実施する。

原則として、チームの代表者もしくはそれに代わる役員が出席すること。

代表者会議にて、全ての試合のユニフォームとベンチで使用するビブスを決定する。

代表者会議には、ユニフォームの FP・GK の正副、ベンチで使用するビブス、電子選手証の写しおよび参加費を持参すること。

各試合に関わる連絡(出場停止の有無、キックオフの時刻)は本部運営担当が代表者会議にて確認し、両チームと審判団に連絡する。

代表者会議にて、大会パンフレットの配布、会場使用上の諸注意伝達等を行います。

１９．傷害補償　　チームの責任において傷害保険に加入すること。

２０．負傷対応　　競技中の疾病、傷病等の処置は応急処置を含めてチームで対応すること。

２１．そ の 他

(1)新型コロナウィルス感染症をはじめとした感染症対策については、現時点では特に定めず、それぞれが日常で行っている感染症対策を行うものとする。今後の感染の状況によっては、別途対策を講じることもあるものとする。

(2)ピッチ内での飲料は水のみとし、蓋のできる容器を使用するものとし、またできるだけ、個人の容器を専用で使用すること。

(3)前後半のピッチ及びベンチの移動、ベンチでのビブス着用と交代の際の手渡しなどは、コロナ以前のやり方に戻り、ベンチ移動の際のベンチのアルコールでの拭き取りも義務づけないものとする。

(4)会場における注意事項、禁止事項を遵守すること。

(5)メンバー表は前の試合のハームタイムの際に大会本部へ必要枚数を提出する。

マッチミーティングは行わないものとする。

(8) 割り当てられた試合の審判、オフィシャル(タイムキーパー、記録員)、およびボールパーソンを必ず担当すること。